



(左：西病棟 右：中央診療棟)

CONTENTS

病院長・看護部長挨拶・・・P2



知っ得！納得！・・・P3

MR I 検査
Q&A



部門紹介・・・P4

薬 剤 部



相談室のススメ・・・P4



がん診療連携拠点病院・・・P5



掲 示 板・・・P6



【理 念】

本院は、患者本位の医療の実践、臨床医学の発展及び医療人の育成に努め、地域の福祉と健康に貢献する。

【基本方針】

- ・ 患者の主訴・希望・期待・要求を尊重する医療の実践
- ・ 適切で安全安心と高信頼性の医療サービスを仁恵の心で提供
- ・ 優れた医療人の育成
- ・ 先進医療の開発と推進

【患者の権利】

- 本院はリスボン宣言に基づき、患者が持つ次の権利を認識し、それを守ります。
- ・ 良質な医療を受ける権利
 - ・ 担当の医師、病院、保健サービスを自由に選択する権利
 - ・ 十分な説明を受けた後に、治療を受け入れるか否か自由に決める権利
 - ・ 自身の情報を得る権利
 - ・ 自身の情報について秘密が守られる権利
 - ・ 健康教育を受ける権利

TAKE FREE

熊大病院 広報誌

病院長挨拶

本院では再開発が進行中です。西病棟に続いて昨年1月には国内有数の設備を誇る中央診療棟がオープンし、また2年後の完成を目指し東病棟の新営工事も始まっており、日に日に病院全体が新しくなっていくのを実感します。

しかし一方では、産科、小児科の医師不足や高齢者医療等の問題が日々伝えられるように、医療を取り巻く環境は厳しくなるばかりです。

時代が変わり、組織が変わっていく中で、今大切なことは、みんなの意識改革であり情報の共有であると思います。本院の職員のみならず関連医療機関や県民の皆さんへ情報を提供し、また提供いただき

倉津 純一



ながら本院の現状を理解していただくために、本年度から広報活動に力を入れることにいたしました。

本院はこれまで、熊本県における中核的な病院として、治療困難な患者さんの受け入れや先進的医療を提供してきました。これからも「患者本位の医療の実践、臨床医学の発展及び医療人の育成に努め、地域の福祉と健康に貢献する」という理念のもと、大学病院としての役割を全うしていく所存です。

看護部長挨拶

看護分野においても、地域における当院の役割は、益々広く、重くなってきたと自覚しています。医療人育成についても学生・院内職員にとどまらず、地域に出向いて直接指導する機会が増えました。

看護部では今年度も県内の看護職員を対象に、専門分野(がん)の臨床実務研修を9/8~12/5(のべ46日間)に開催しようと準備を進めているところです。多くの看護職の皆様の参加をお待ちしています。

また、4月から生活習慣病予防の徹底を狙い、「医療制度改革大綱」に医療保険者に健診及び保健指導の実施が義務付けられましたが、当院では糖尿病療

右田 香魚子



養指導士の資格を持ったたくさんの看護職員がメタボリックシンドローム予防に役立ちた

いと張り切っています。この他にも「桶谷式乳房ケア」の資格を有した助産師による乳房外来や不妊症で悩まれている方の相談を認定看護師が担当しています。

今年度も看護職員一丸となって、患者様のQOLを高めるケアを提供できるよう患者参画型看護を実践し「共に考え、見える看護」を目指していきます。

MRI検査 ってな~に?



Q

MRIとは、どのような装置ですか?

身体の中の 断面像を撮る装置

大きな磁石のトンネルの中に体を入れ、磁気と電波を使用して、身体の中の断面像を撮る装置です。

レントゲン写真やCTのようなX線を利用する画像診断装置と違い、放射線被ばくの心配がありません。

また、身体の輪切り像(横断像)だけでなく、あらゆる角度の断面像を撮ることができ、病気の診断に大変役に立つ情報を得ることができます。

A

A

保険診療が 認められています

MRI検査のみの料金は約20,000円ですが、保険診療が認められていますので、3割負担となります。

Q

料金は
高くないですか?

Q

新たに導入されたMRI装置は、従来のものとはどう違うのですか?

高精細に画像を 撮ることができる

新たに導入されたMRI装置の最大の特徴は、3テスラという非常に高い磁場の強さを持っていることです。従来の装置は1.5テスラ(1テスラ=10,000 Gauss)の磁場の強さですので2倍の磁場の強さを持ちます。一般的に磁場が強くなると(1.5テスラから3テスラへ)、より高精細に画像を撮ることができます。

A

Q

MRIの検査を受けるには、
手続きはどうすればよいですか?

予約制です

MRI検査は予約制になっています。あらかじめ受診されている診療科の主治医と相談され、日時をお決め下さい。また、脳ドックでもMRI検査を実施しています。

A

(外来予約センター：096-373-5973)



部門紹介

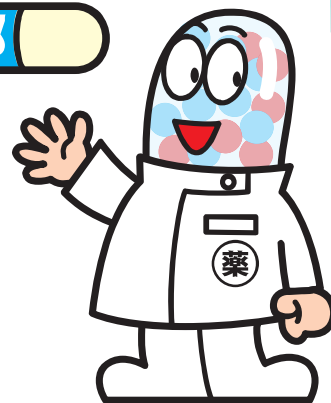
薬 剤 部

薬剤師は、医薬品が有効・安全に使用されることを目的として様々な業務に取り組んでいます。医師からの処方せんに対して薬の投与量・投与方法などをチェックし、必要に応じ「疑義紹介」という医師への確認を実施し、調剤業務をとおして患者さんの安全確保に努めています。さらに、昨年施行されたがん対策基本法により、がん治療への薬剤師の関与が重要となりました。化学療法の安全確保のため、エビデンスに基づいた抗がん剤の選択および使用方法

の実施を定めた「レジメ」の管理、抗がん剤の調整、副作用



への対応等についてチーム医療の一員として日々務めています。病院薬剤師が入院患者さんの薬学的なケアを中心とし、外来患者さんへは調剤薬局が「かかりつけ薬局」としてケアを担当するよう、現在院外処方となっています。院内で薬を受け取るほうが便利というご意見もありますが、病棟での薬剤師の専門性を活かしていくためにもご理解いただければ幸いです。



相談室のススメ 患者様・ご家族の皆様の療養生活を支援いたします

相談室では

患者様が安心して療養生活が送れるように、病気によって生じる心配事や不安なことについての解決のお手伝いができるようご相談をお受けしております。

たとえば・・・

- ◆ 医療費について心配なことがある
- ◆ 入院して収入が減り生活に困っている
- ◆ 介護保険や障害者サービスについて知りたい
- ◆ 自宅退院になるが、退院後の生活が心配
- ◆ 病院や施設の情報が知りたい
- ◆ 訪問看護ステーションについて知りたい
- ◆ がんのことや治療について知りたい
- ◆ ホスピスや緩和ケアについて知りたい
- ◆ セカンドオピニオンを受けたいがどうしたらいいか
- ◆ 患者会について知りたい
- ・・・など



難病相談室では、

患者会や様々な催し、他県の情報なども提供しておりますのでお気軽にお立ち寄り下さい。大学病院を受診されてなくても、熊本県内に住まいの患者様やご家族が対象です。

がん相談支援室では、

がんに関する市民向け講座のお知らせ、パンフレット・資料の展示など、情報提供を行っております。

- ※ 秘密は厳守いたします。
- ※ 無料ですので、お気軽にご相談下さい。
- ※ 電話でのご相談も可能です。

相談日時

地域医療連携センター

月～金曜日（祝祭日除く）
8：30～17：30
Tel 096-373-5717 / 096-373-5766

がん相談支援室

月～金曜日（祝祭日除く）
8：30～17：30
Tel 096-373-5676

難病相談室

毎週 火曜日・金曜日
9：00～17：00
Tel 096-373-5690



がん診療連携拠点病院

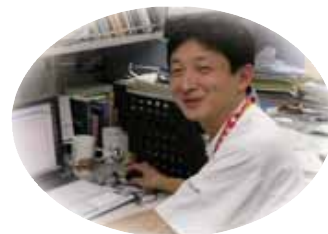
堅苦しい漢字や意味不明の横文字が多い医療界において、「がん」はひらがなで記載されることが多くなりました。このことは、「がん」がより身近な恐ろしい病気であるというマイナス面だけでなく、「がん」をより深く知ること、伴に生きるというプラス面がでてきたからではないでしょうか。がん診療連携拠点病院は、がんを患った患者様に対し、病気とどう向き合うかの適格な情報を与え、最適な治療と最良の環境を提供し、症状や苦痛を緩和し日常生活ができるように支援します。

2006年8月、本院は都道府県がん診療連携拠点病院に指定されました。他の地域がん診療連携拠点

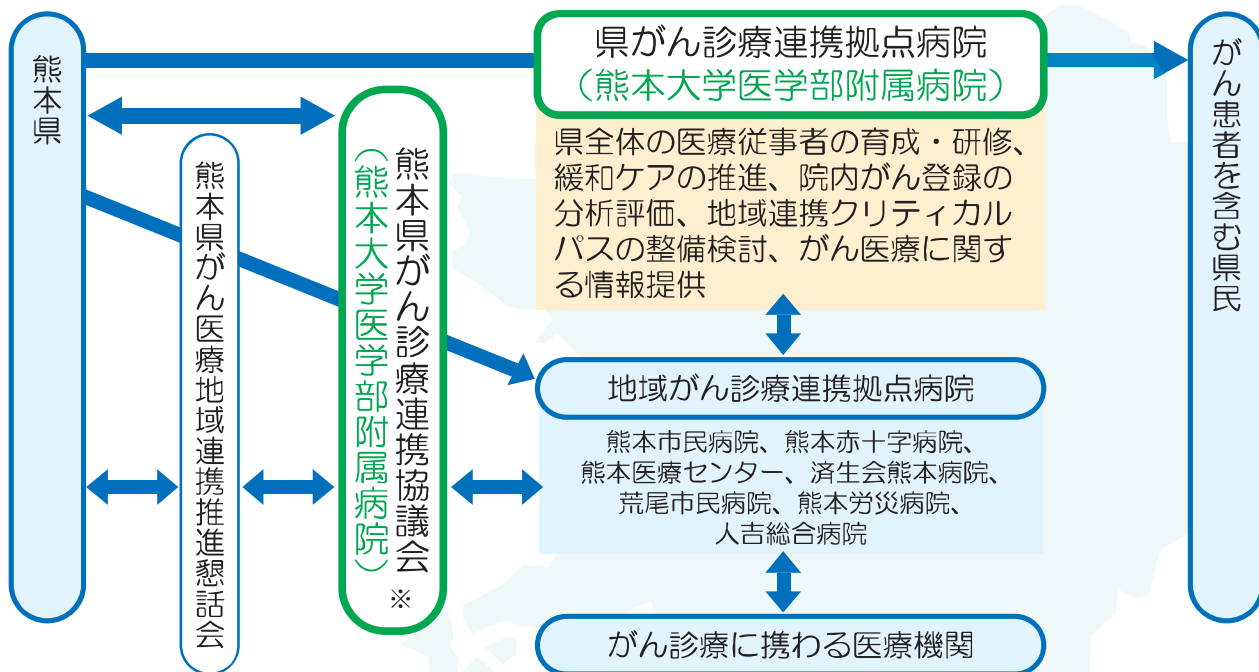
病院とは異なり、熊本県全体の医療機関に対しがん診療に関する教育研修を施し、がんに関する情報を発信・収集し、最終的に最高水準のがん医療が受けられる地域診療連携ネットワークを作り上げる役割も担っています。

ネットワーク作りはこれからが本番ですが、本院が名実ともながん診療の中心的な病院となるよう職員一同精進してまいります。

がん診療センター長
佐々木 治一郎

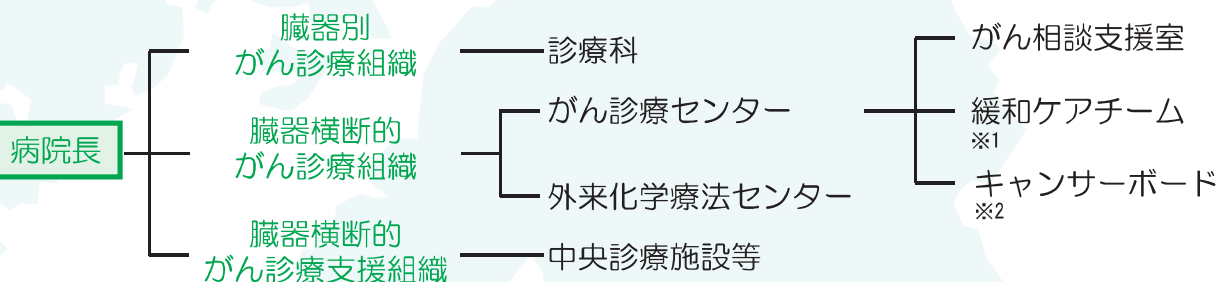


「熊本県がん対策推進計画の体制」

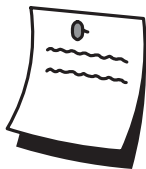


※ 熊本県がん診療連携協議会は熊大病院に設置された会議で、下部組織に「教育研修」、「医療機器」、「情報連携」、「がん登録」及び「緩和ケア」の5部会が置かれ、がん医療均てん化に向けた活動に取り組んでおります。

熊本大学医学部附属病院



※1・・・本院内で横断的に活動し、がんに関する身体的症状、精神症状を緩和するチーム
 ※2・・・本院のがん治療等について話し合う会議



外来診療日 (各診療科の◎印は「初診」「再診」を行っています)
平成 20 年 6 月 1 日現在

診療科名	月	火	水	木	金
総合診療部	◎	◎	◎	◎	◎
呼吸器内科	◎	◎	◎	◎ <small>再診は午後のみ</small>	◎
消化器内科	◎	◎	◎	◎	◎
血液内科	◎	特殊再診のみ	◎	特殊再診のみ	◎
膠原病内科	◎	特殊再診のみ	◎	特殊再診のみ	◎
腎臓内科	◎	◎	◎	◎	◎
代謝・内分泌内科	◎	◎	◎	◎	◎
循環器内科	◎	◎	◎	◎	◎
神経内科	◎	◎	◎	◎	◎
心臓血管外科		◎		◎	
呼吸器外科		◎		◎	
消化器外科	◎	◎	◎	◎	◎
乳腺・内分泌外科	◎	◎	◎		◎
小児外科	◎		◎	◎	◎
移植外科	◎		◎	◎	◎
泌尿器科		◎		◎	◎
婦人科	◎	不妊外来	◎	不妊外来	◎
小児科	◎		◎		◎
発達小児科		◎		◎	
産科	◎	不妊外来 生殖医療 カウンセリング	◎	不妊外来	◎
リハビリテーション部		◎		◎	◎
整形外科		◎		◎	◎
皮膚科	◎		◎	◎	◎
形成・再建科			◎	◎	
眼科	◎	◎	特殊再診のみ	◎	特殊再診のみ
耳鼻咽喉科、頭頸部外科	◎		◎		◎
歯科口腔外科	◎	◎	◎	◎	◎
画像診断・治療科	◎		◎		◎
放射線治療科	◎	◎	◎	◎	◎
こころの診療科		◎ (要予約)	◎ (要予約)	◎ (要予約)	◎ (要予約)
神経精神科		◎ (要予約)	◎ (要予約)	◎ (要予約)	◎ (要予約)
脳神経外科	◎		◎		◎
麻酔科	◎		◎		◎

熊本大学医学部附属病院

〒860-8556

熊本市本荘1丁目1番1号

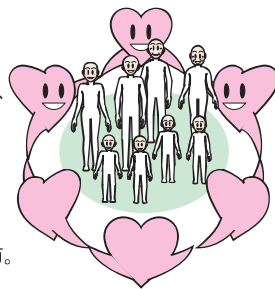
TEL (096) 344-2111 (代)

FAX (096) 373-5906

<http://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp>

ボランティア活動員募集!!

- 活動していただく時間など
月曜日～金曜日(休日を除く) 8:00～12:00
- 本院で願うボランティア内容(外来でのお世話)
 - ・受診手続きの説明等
 - ・診療科等への案内
 - ・車椅子の手配と介助
 - ・幼児の世話
 - ・通訳、手話通訳、視覚覚障害への受付け添い
 - ・自動再来受付機の操作案内
 - ・診療費自動精算機の操作案内
- 参加条件
 - ・心身ともに健康である方。
 - ・積極的に活動していただける方。
 - ・無報酬です。
 - ・ボランティア保険に加入いただきます。
 - ・病院駐車場を利用された場合の駐車料は無料です。
- お問合せはこちら
TEL: 096-373-5663 (総務・企画課)



ベーカリー・カフェ「サンテ」



カフェ

「サンテ」



昨年、焼きたてパンを販売するベーカリー・カフェ「サンテ」がオープンしました。
店内飲食だけでなく、全商品が持ち帰りできます。
また、入院必需品を取り揃えた売店、お見舞いの方も利用できるレストランや喫茶、美容室、理容室も設置しております。



売店



食堂

- 営業時間
平 日 7:00～20:00
土・日、祝日 9:00～18:00
TEL: 096-371-7606

病院敷地内全面禁煙



熊本大学医学部附属病院は、平成 19 年 12 月 1 日から病院敷地内を全面禁煙にすることとなりました。

このことによって、教職員はもとより、患者様やその家族及びお見舞いの方など、病院出入りのすべの方々に禁煙のご協力をいただくこととなります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

